

(8) 美味しまね認証を核としたGAPの推進

産地支援課

1. 目指す姿と取組のポイント

GAPは、農業経営における基本的取組であり、実需者や消費者の信頼向上や販路拡大にもつながるものであることから、GAPへの取組を支援する。

- (1) マーケットから求められる国際水準GAPである「美味しまねゴールド」の認証取得に向けた支援
- (2) 流通・販売業者等の理解を深め、GAPに取り組むメリットが実感できる販売環境を構築

【令和5年度実績見込み：国際水準GAP認証取得経営体数 680経営体】

2. 取組の進め方と令和6年度予算事業

(1) 美味しまねゴールドの取得支援

①担い手のGAP認証取得支援

- ・ 認証取得希望者に対して農業普及員がマンツーマンで取得を支援
- ・ 信頼性の確保のための残留農薬分析を実施

②就農希望者等へのGAP認証取得支援

- ・ 農業高校、農林大学校等農業教育機関における国際水準GAP認証の理解促進を図るため、出前講座や国際水準GAP認証の取得支援を実施
- ・ 就農準備中において、農業経営に必要な法令等必要な知識の習得やGAP取得準備を支援

③団体認証の推進

- ・ 団体認証取得のために必要な事務局のノウハウ等を情報提供するなど、農業普及員が取得を支援
- ・ 国際水準GAP認証農産物を求める販売店等と産地のマッチングにより団体認証の取得を支援

④スムーズな審査の実施

- ・ 認証取得者の増加に対応した（公財）しまね農業振興公社によるスムーズな現地審査実施体制を整備

⑤GAP認証を活用した経営改善支援

- ・ GAPを活用した農業経営が可能となるようフォローアップを実施

⑥生産者が主体となったGAPを活用した農業経営改善活動の支援

- ・ 島根県GAP生産者協議会（生産者組織）の活動支援

(2) GAPに取り組むメリットが実感できる販売環境の構築

① 県外における美味しまねゴールド製品の販路拡大

- ・美味しまねゴールド（国際水準GAPガイドライン準拠全国第1号）を評価してもらえる高質量販店等と認証製品のマッチング等により県外の販路開拓を支援
- ・島根県農産物販路開拓アドバイザーを活用した県外の販路開拓とパートナー企業等から生産者へ商品改善のフィードバックを支援
- ・パートナー企業と連携し商品力向上や物流コスト削減の取組を支援



② 県内における美味しまね認証製品の販路拡大

- ・地元スーパー等における美味しまね認証コーナーの設置など認証製品の消費拡大の取組を実施
- ・小売店のバイヤーや販売員の美味しまね認証に対する理解促進を図るため出前講座を実施
- ・量販店等と生産者のマッチング機会を創出し、県内の販路拡大を支援



③ 学校給食等における県産農産物の利用拡大

- ・食材コーディネーターによる学校給食、介護施設・保育所等における「美味しまね認証製品」の取扱拡大支援
- ・食の学習ノート等を活用した食育事業を実施

< 予算事業名 >

美味しまね認証を核としたGAP推進事業	65,740千円 (57,906千円)
しまねの農産物販路拡大支援事業	44,450千円 (51,364千円)